

第7期 決算公告

東京都品川区西五反田三丁目7番10号

株式会社 J & J ヒューマンソリューションズ

代表取締役社長 松井 克行

貸借対照表

2023年 3月31日現在

(単位:円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	1,865,684,419	流動負債	1,306,007,047
現金及び預金	1,251,846,789	営業未払金	237,738,631
営業未収金	596,216,420	未払金	615,085,069
前払金	3,035,770	未払費用	194,382,603
前払費用	12,465,943	未払法人税等	51,364,370
未収金	282,548	未払消費税等	183,811,200
立替金	1,836,949	預り金	23,625,174
固定資産	194,351,270	固定負債	94,883,400
有形固定資産	47,719,728	退職給付引当金	77,414,700
建物附属設備	19,386,388	永年勤続表彰引当金	17,468,700
器具備品	28,333,340		
無形固定資産	6,395,512	負債合計	1,400,890,447
ソフトウェア	6,125,512	純資産の部	
電話加入権	270,000	株主資本	659,145,242
投資その他の資産	140,236,030	資本金	30,000,000
差入保証金	45,269,138	資本剰余金	76,221,198
長期前払費用	1,046,500	その他資本剰余金	76,221,198
繰延税金資産	93,920,392	利益剰余金	552,924,044
		利益準備金	7,500,000
		その他利益剰余金	545,424,044
		繰越利益剰余金	545,424,044
		純資産合計	659,145,242
資産合計	2,060,035,689	負債・純資産合計	2,060,035,689

個 別 注 記 表

【重要な会計方針に係る事項に関する注記】

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

先入先出法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）を適用しております。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産・・・・・・・・定率法を適用しております。

（リース資産以外） ただし、1998年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物は、定額法を適用しております。

(2) 無形固定資産・・・・・・・・定額法を適用しております。

（リース資産以外） なお、ソフトウェアについては、社内における見込利用可能期間（5年）に基づく定額法を適用しております。

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金・・・・・・・・売上債権、貸付金等の債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上します。

(2) 退職給付引当金・・・・・・・・従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務（自己都合退職金要支給額）を計上しております。

(3) 永年勤続表彰引当金・・・・・・・・添乗員の永年勤続表彰金支給に備えるため、当事業年度末における永年勤続表彰金支給債務の要支給額を計上しております。

4. 重要な収益及び費用の計上基準

(1) 収益認識基準

派遣業務および受託業務については、契約内容の義務を履行するにつれて、サービスの提供を行っていると判断していることから、契約金額を対価として、契約期間にわたり収益を認識しております。なお、期末決算時のみ適用しております。

5. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

(1) 消費税等の会計処理・・・税抜方式によっております。

【貸借対照表に関する注記】

1. 有形固定資産の減価償却累計額 71,043,005円

【株主資本等変動計算書に関する注記】

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

発行済株式は普通株式で600株であります。

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

20,000,000円